

5-2

難易度 ★★★

# 抑うつ障害、双極性障害、不安症、強迫症

check

キーワード ・うつ病性障害・双極性障害・パニック障害・恐怖症

過去問題 ⑦9,22 ⑩28 ⑬16 ⑮29,58 ⑯94 ⑰37 ⑳94,95,96 ㉑12 ㉒32,95

臨床心理士・公認心理師が関わるクライアントの中には精神科に通院している方も少なくありません。精神疾患の中でも、ここでは抑うつ障害、双極性障害、不安症、強迫症のご紹介をします。

## ●気分障害という分類

**気分障害**とは、ある一定の期間にわたって気分が高揚したり、気分が落ち込む抑うつが見られるもので、いくつかの診断名がありますが、その中でも代表的なものとして、**うつ病(大うつ病性障害)**と**躁うつ病(双極性障害)**の2つがあります。ちなみにDSM-5では、これらはクラスターが**抑うつ障害と双極性障害および関連障害群**に分かれることとなりました。

## ●うつ病(大うつ病性障害)

いわゆる「うつ病」のことです。抑うつエピソードと呼ばれる状態を、1回もしくはそれ以上経験することによって診断がなされます。

抑うつエピソードとは、以下の9つのうち5つ以上の症状を示し、少なくとも1つは「抑うつ気分」または「興味または喜びの喪失」を含むものです。

- ・ほとんど1日中、ほとんど毎日の**抑うつ**気分
- ・ほとんど1日中、ほとんど毎日の**興味、喜び**の著しい減退
- ・著しい体重の**減少**、もしくは**過多**(1ヶ月で体重の5%以上の変化など)
- ・ほとんど毎日の**不眠**、もしくは**過眠**
- ・ほとんど毎日の**精神的焦燥**、もしくは**制止**
- ・ほとんど毎日の**疲労感**(疲れやすさ)、もしくは**気力の減退**
- ・ほとんど毎日の**無価値感**、過剰か不適切な**罪責感**
- ・**思考力**や**集中力**の減退、もしくは**決断困難**がほとんど毎日みられる

・死についての反復思考、**自殺念慮**、**自殺企図**、**自殺のはっきりした計画**

## うつ病



### ● うつ病の原因・発症時期

うつ病の原因に関しては、現在**セロトニン**仮説が有力ですが、未だ仮説に過ぎません。脳内の神経伝達物質セロトニンが、脳内のニューロンにあるシナプスから放出されますが、そのセロトニンを再利用するためにシナプスが再取り込みし過ぎてしまうという仮説です。最近ではセロトニン仮説を含むモノアミン仮説が、研究により否定されてきていることもあり、原因については未解明な部分が多くあります。発症時期は10歳代前半から始まるといわれ、10歳代後半に最も多くみられ、**女性の方が男性よりも約2倍程度多い**といわれています。

### ● うつ病の3つの種類と病前性格

うつ病には、**外因性**のうつ病、**心因性**のうつ病、**内因性**のうつ病の3種類があるといわれています。**外因性**のうつ病とは、**外傷**などによる**外的な原因**によってうつ病の症状を呈している状態のことを指します。**心因性**のうつ病とは、**ストレスフルなイベント**に直面し、その反応としてうつ病を生じさせている状態のことを指します。**内因性**のうつ病とは、**外因性**でも**心因性**でもないもので、**原因**がはっきりしないうつ病のことを指し、**遺伝的な原因**なども示唆されています。実際にうつ病を疑われる際は、まず**外因性**のうつ病ではないかを除外するために、

必要があればMRIなどの検査を行うこともあります。外因性とは考えにくい場合、はじめて心因性や内因性のうつ病を疑うこととなります。

うつ病になりやすい性格(病前性格と呼ぶ)として、几帳面のほか、**テレンバッハ(Tellenbach,H.)**が提唱した**メランコリー親和型性格**(完璧主義、過剰な人への気配り)、**下田光造**が提唱した**執着気質**(凝り性、熱中性、責任感)が多いとされています。うつ病のきっかけとして、**失職**や**災害**、**親しい人の死**などの悲しいショックな出来事のほか、**昇進**や**結婚**、**出産**といった嬉しい出来事が重なることでも発症することがあり、**人生の大きな変化**が起きることが関連しているといわれています。